

業界・行政ニュース

桑名市で安全・技術パト実施

東海地区コンクリート
圧送組合



東海地区コンクリート
圧送有限責任事業組合
(長谷川員典理事長)は
14日、国土交通省木曾川
下流河川事務所が発注し
て進めている三重県桑名

市太平町の揖斐川城南排
水機場矢板護岸補修工事
現場で、元請け施工会社
が行うコンクリート打設
作業現場を対象に安全・
技術パトロールを実施し
た。写真。

住井次郎委員長ら3人が
参加。同現場で矢板を
補修した箇所に打設する
ポンプ車におけるアウト
リガーの設置状況や先端
ホースの落下防止など
安全確保に関わる約20項
目の他、重要な点検項目
を記したステッカーを

ポンプ車の操作パネル近
くに貼られているかを
確認。さらに、作業手順
書やコンクリートポンプ
車の定期自主検査記録
表、資格証などを納めて
各組合員が作業現場に携
帯する組合オリジナルの
「安全バック」を確認し
た。

同組合では月1回のペ
ースで安全・技術パトロ
ールを行っている。